

# ブルーカーボンエキスポ

## Blue Carbon Cruise



【主催】  
株式会社  
マリン観光開発



【共催】  
ジャパブルーエコノミー  
技術研究組合 (JBE)



【共催】  
国立研究開発法人  
海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所

地球の平均気温が、2100年には最大4℃上昇すると予測されています。2015年に採択された「パリ協定」では、気温の上昇を「2℃または1.5℃より低く」抑える目標を定めました。日本でも、「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、脱炭素社会を目指します。そうしたなか、新たなCO<sub>2</sub>吸収源として「ブルーカーボン」に注目が集まっています。四方を海に開かれた沖縄には大変重要な資源です。弊社は「ブルーカーボンクルーズ」を通じて、ブルーカーボンの普及活動を行なっております。この度、啓発活動の一環として、SDGs週間に「ブルーカーボンエキスポ体験乗船」を実施いたします。

- 9月19日(火)(15:30)および9月20日(水)(11:00/15:30)の便では、出航30分前にシーシャトーII船内において、JBEの桑江理事長と港湾空港技術研究所の棚谷主任研究官の講演を予定しています。
- 全便にJBEの桑江理事長が乗船予定です。

料金

無料

定員

約30名 ※1便あたり

所要  
時間

約60分

出航  
日時

9月19日(火) 14:00発/15:30発/17:00発

9月20日(水) 09:30発/11:00発/12:30発/14:00発/  
15:30発/17:00発/受付  
場所

那覇市泊港北岸「シーシャトーII船内」

※出航時間の15分前までに受付をお願いいたします。  
※体験乗船終了後にアンケートへのご協力をお願いします。

運航予定  
船舶MARINE STAR  
マリンスター

【船の種類】半潜水式水中観光船  
【重量】19t【全長】20m【最大搭載人数】58名

運航予定  
船舶HARMONY  
ハーモニー

【船の種類】高速水中観光船  
【重量】19t【全長】21m【最大搭載人数】70名

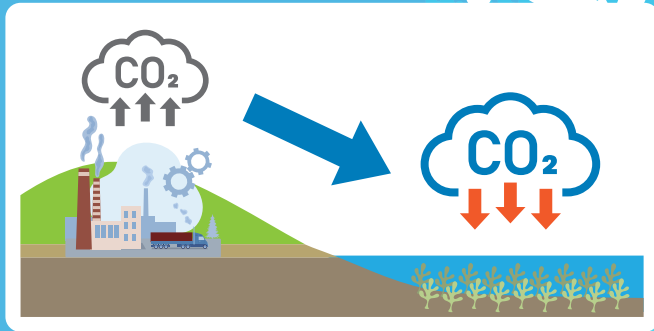
※安全管理規定上、悪天候等による欠航の場合がございます。

お問い合わせ先

株式会社マリン観光開発 (所在地:沖縄県那覇市泊3丁目14番地5)  
TEL:098-869-2241 / FAX:098-862-8841 / 担当:菅野

# ブルーカーボンとは？

「ブルーカーボン」とは、海藻や海草、マングローブなどの生態系に吸収・貯留される炭素のこと。光合成により取り込まれた大気中のCO<sub>2</sub>は海洋中に長期間隔離・貯留できるため、気候変動の緩和に役立つ炭素吸収源として世界的に注目されています。



## 講演者情報



ジャパンプルーエコノミー技術研究組合 理事長

くわえ      ともひろ  
**桑江 朝比呂**

国内におけるブルーカーボンの先駆者として、論文、書籍や新聞など紙上掲載多数。専門は、ブルーカーボンに関する科学、政策、実践に加え、沿岸生態系、環境工学、気候変動対策、環境価値の定量化など。



国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
港湾空港技術研究所 主任研究官

たなや      とうこ  
**棚谷 灯子**

主にサンゴ礁域を対象として、人工構造物を用いたサンゴ生息場の創出、ブルーカーボン、サンゴなどの石灰化による地盤形成、環境価値の評価などに関する研究を行なっている。

## マリン観光開発の「ブルーカーボンクルーズ」

貴重な海中CO<sub>2</sub>のデータを集めながら、サンゴ礁の水中観光を行っています。合わせて海水のCO<sub>2</sub>濃度をリアルタイムでお客様にご案内し、ブルーカーボンを実感していただきます。マリン観光開発はブルーカーボンの認知をより拡充できるよう啓蒙活動を行っています。

